

ロールプレイ①：基本編

～ うなずき・あいづち・伝え返しの練習 ～

- ・相談者セリフの（ ★ ）は、うなずき・あいづちを入れるタイミング例です。
- ・担当者セリフの【 】に、伝え返しの言葉を考えて記入し、練習してみましょう。

[相談者のプロフィール]    40代女性、派遣社員、一般事務

[相談内容]

相談者：仕事量が多いのに、人手が足りなくて大変だったんです。（ ★ ）  
それで先月、派遣社員が3名増員されました。（ ★ ）  
余裕をもって仕事ができるようになり、少し楽にはなりました。（ ★ ）

担当者：少し余裕ができて、楽になったんですね。

相談者：ええ。  
でも、仕事中、大声で笑ったり、話す声が聞こえたりして、（ ★ ）  
なんだか、集中できなくて...( ★ )仕事がしづらくなってきたんです。（ ★ ）

担当者：集中できなくなって、仕事がしづらくなってきたんですね。

相談者：そうなんです。  
仕事の合間にちょっと雑談というのなら私も付き合えるんですが、（ ★ ）  
四六時中、おしゃべりして大声で笑っているっていうのは...( ★ )  
それって、ちゃんと仕事をしていないということですよね??（ ★ ）

担当者：【 】

相談者：私以外の派遣社員は、皆20代の女性なんです。（ ★ ）  
周りを気にもせず、いつまでも楽しそうに話しているんです。（ ★ ）  
でも上司は彼女達に話しかけられると嬉しそうに話しに加わって、（ ★ ）  
何にも注意してくれないんですよ。（ ★ ）

担当者：上司は、何も注意してくれないんですね...

相談者：そうなんです。でも...私が注意したりするのは立場的におかしいし、（ ★ ）  
角が立つと思うんですね。（ ★ ）  
それに、何か、私だけ仲間外れにされそうで不安なんです。（ ★ ）

要約	担当者： 最近入った若い派遣社員たちが、仕事中に雑談をするので、仕事に集中できなくなりました。 それなのに上司は注意してくれない。あなたが、注意すると角が立つのではないかと、仲間外れにされるのではないかと、不安なんです。
----	--

### 事例 ①【上司の不正行為】

〔相談者のプロフィール〕：正社員（課長職1年目）

〔相談者の状況〕：上司である部長が、特定の業者と癒着して、10年以上にわたり不正行為をしていることを知ってしまった。相談者は、部下から「部長の不正行為を会社に通報してください」と頼まれ、相談に来た。通報することは初めてで緊張している。

〔相談者が捉えている事実〕

- ・ 部長は、特定の業者に、通常の倍近い額で商品を発注。  
その見返りとして、毎回リベート（現金）を受け取っている。
- ・ 不正行為の影響からか、顧客から「商品のクオリティが低下している」との声が寄せられているが、部長は対応する姿勢がなく、放置している。
- ・ 部長は、パワハラ気質。誰も部長に逆らえない雰囲気がある。部長の不正行為を疑い通報した部下を異動させたという噂もある。「部長のパワハラに耐えられない」と離職した社員もいる。
- ・ 部下たちから「マスコミに訴えるしかないのでは」との声も出てきている。

〔相談者の気持ち〕

- ・ 通報によって、部長から報復を受けるのではないかと不安。
- ・ 相談者は課長職に就任して間もない。部下からの信頼を壊したくない。

※ 上記の情報をもとに、アドリブをたくさん入れ、リアルな相談者になってください！

〔MEMO〕

### 事例②【パワーハラスメント】

〔相談者のプロフィール〕：契約社員（1年ごとの契約更新）

〔相談者の状況〕：上司の課長は、相談者が仕事の質問をすると「何度も聞くな」「そんなことは自分で考えなさい」と怒る。相談者は、いつか課長に大声で叱責されるのではないかと感じ、課長が怖い。最近、朝起きると身体がだるく、気分が落ち込み、会社に行くことがつらくて仕方がない。どうしたらいいか困って相談に来た。

〔相談者が捉えている事実〕

- ・ 課長は短気な性格のようだ。相談者以外の部下に、大声で叱責しているのを何度か見ている。相談者も、今後、同じ目に合うのは確実だと思う。
- ・ 契約社員なので、任された仕事をミスしたら契約更新してもらえない。ミスしたくないので何度も確認するのは当たり前のことだ。
- ・ 初めて事務職に携わるため、仕事のやり方が、わからない時が多い。しかし、課長は、仕事のやり方を教えてくれない。

〔相談者の気持ち〕

- ・ 課長に怒られることが怖くて仕方がないし、不安。
- ・ 相談者が相談したことで、課長に処分が下ったら、課長は相談者を逆恨みをして、契約を更新してくれないのではないかと不安。

※ 上記の情報をもとに、アドリブをたくさん入れ、リアルな相談者になってください！

[MEMO]

### 事例③【セクシュアルハラスメント】

[相談者のプロフィール]: 正社員(一般職)

[相談者の状況]: 指導役の先輩から「好みのタイプだな」「付き合ってほしい」などのメールが頻繁に送られてくる。仕事に影響しないよう、遠回しに断っているが気づいてもらえない。最近、駅で待ち伏せされたり、会社の帰り道に、後をつけられている気がして、先輩を見ると、恐怖を感じるようになった。今後も、仕事で先輩と関わるのでどうしたいか相談しに来た。

[相談者が捉えている事実]

- ・ 先輩は業務知識が豊富で、指導も丁寧で優しい。相談者は、良い先輩に恵まれたと思っていた。
- ・ 先輩と、帰りの電車で一緒になる時があり、電車内で仕事のことを色々教えてもらっていた。話す機会が多かったと思う。
- ・ 仕事で、今後も先輩と関わらざるを得ない。先輩との関係性が悪くなると仕事に影響が出ると思う。

[相談者の気持ち]

- ・ はっきり先輩に断るべきなのはわかっているが、仕事に影響するのは困るので、できない。先輩との関係性が悪化するのはい避けたい。
- ・ このまま放置していると、先輩から危害を加えられる恐怖心がある。しかし通報したことで、先輩から恨まれ報復されたり働きづらくなるのも不安。

※ 上記の情報をもとに、アドリブをたくさん入れ、リアルな相談者になってください！

[MEMO]